

第 3 回 作手地域協議会 会議録【要約】

日時	令和 6 年 6 月 2 1 日（金） 午後 7 時 3 0 分～午後 8 時 5 5 分	(公 開) ・一部非公開・非公開	
場所	作手総合支所 会議室		
出席者	委員 1 8 名（欠席者 5 名） 事務局 3 名	傍聴人数	0 名
次 第	<p>1 あいさつ</p> <p>2 情報提供</p> <p>3 報告事項 (1)第 2 回会議録について</p> <p>4 議事 (1)作手地域自治区予算候補の検討について</p> <p>5 その他 第 4 回作手地域協議会の日程調整</p> <p>(配布資料)</p> <p>次第、第 2 回作手地域協議会会議録【要約】、令和 6 年度作手地域自治区予算事業候補の検討資料【第 2 回に出された意見】、グループワーク班、まちづくり計画の内容（H 2 7 から R 7）、行動計画（まちづくり計画）の実績、すぐ田舎すぐ都会、こだわりのかき氷ガイドマップ 2024</p>		

1 あいさつ

会長より挨拶、事務局へ協議会資料を1週間前には委員の手元に届くように送るよう指摘があった。
会議録署名委員を依頼した。

2 情報提供

地域情報や団体の活動情報、事務局より情報共有を行った。

3 報告事項

第2回会議録を資料に振り返りを行った。4議事でグループの班がA班とC班が逆だったので訂正した。

4 議事

(1)作手地域自治区予算候補の検討について

(事務局説明)

- ・前回出された意見について令和6年度作手地域自治区予算事業候補の検討資料、すぐ田舎すぐ都会、こだわりかき氷ガイドマップ2024の資料を使い説明。
- ・自治区予算を使った具体的事業をグループワークで話し合う。最後に各班ごとに発表を行う旨を説明。

グループごとに分かれて話し合いを行った。以下要旨。

【自然・農業・林業】

- ・チェーンソー扱い方などの研修
- ・林業ボラをつのる、広葉樹の森を整備し憩いの場をつくる
- ・元気な高齢者に動いてもらう。
- ・キャンプできる場所がほしい。
- ・菅守小学校跡地を整備し、野外活動場所として提供する。
- ・稲作の新規就農、農業バイトの集団受け入れ。

【共育・住民交流】

- ・住民が集まれるイベント開催（キッチンカーフェス、農産物PR、同世代親子交流、託児所があるとよい）。
- ・保育園の短期留学。
- ・子どもをあずけられる学童保育の充実。
- ・小中学生対象の星空観察会。
- ・観光できる場所を書き出す。
- ・スポーツ、手芸など無料でできるようにする。

【安心・安全】

- ・防災マップ作成（地域の連絡、地区ごとに具体的に）。
- ・南海トラフで孤立が想定される集落への備蓄品の配布。
- ・高校生の通学でデマンドバスを利用できるようにする。
- ・公共で使用する土地の整備

【情報発信】

- ・フォトスポットの整備
- ・インスタ、Xの市のアカウントを作り、発信及びエゴサーチ
- ・つくでスマイルの復活
- ・作手PR動画の製作
- ・手作り村の近くにランドマークを作る。
- ・インバウンドを取り込む、看板の英訳
- ・飲食店マップの作成、観光地も。
- ・作手の中の仕事求人を1箇所を提供する。
- ・田舎生活の発信、リノベしたい方を募集して体験
- ・アクティビティができたならチラシや広報にあげる。
- ・作手の魅力の1つは夏の涼しさ。夏に遊べる場所を情報発信する。
- ・ライター登録して「1件〇〇円」などインセンティブを付ける（ポイントでも）
- ・空き屋等の情報を市だけでなく作手の不動産の方に情報を入れる
- ・どこでもナースで募集（住まい提供）
- ・手作り村の情報館を友人の観光案内所にする。 ・手作り村におタッチパネルスクリーンを設置し情報発信する。 ・手作り村の情報館への案内看板。
- ・情報発信は外向けと内向けで分けて考えてはどうか。
- ・手作り村からもう一足のばせるような情報発信。

【その他】

- ・ふるさと納税を活用した体験型イベント。
- ・まちづくり計画は誰のための計画なのか。

5 その他

(1) 第4回作手地域協議会の日程調整

日時：令和6年7月19日（金）午後7時30分から

場所：作手総合支所 会議室

【終了】